

目標達成計画

事業所名 社会福祉法人法人 若穂会
グループホーム あい

作成日: 令 2 元 年 12 月 7 日

別紙
2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップに向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	(災害対策) 年2回災害時を想定した避難訓練を実施しているが地元の消防署や近隣住民など地域の協力を得た実践的な訓練を行うまでには至っていない。	地域住民や消防関係者等と協力体制を築き、利用者がより安全に避難できるよう災害対策に取り組む。	災害時を想定した避難訓練を年2回以上、実施する。隣接の消防署や近隣住民と協力が得られるよう働きかける。	12か月
2	5	(身体拘束をしないケアの実践) 利用者一人ひとりの心身状況に配慮して自由な暮らしに向けて支援しているが、全職員で身体拘束の内容や弊害などについて、理解を深めつつ意識の共有化を図る機会を設けるまでには至っていない。	身体拘束の内容や弊害等について、より一層身体拘束をしない支援に取り組むために定期的に勉強会を実施し、意識の共有化を図る。	身体拘束に関する勉強会を2カ月に1回は実施し、職員の共有認識を図る。	12か月
					か月
					か月
					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo. を記入して下さい。